

第56期中央労働講座に関する報告書

関西地方神戸支部
坂上 誉幸

中央労働講座に初めて参加させていただき、ありがとうございました。
全国各地の仲間と共に講座を受ける中で、グループ討論を通じて地域ごとの違いや多様な視点に触れることができ、非常に有意義な3日間となりました。
第一講座の「全港湾の歴史」、第二講座の「産別協定と事前協議制度」、第三講座の「組織運営と組織強化」を受講し、先人や諸先輩方の活動があつてこそ現在があることを改めて認識しました。
私は山陽バス分会に所属しており、港湾産別協定や港労法など、港湾関係の知識は乏しいのですが、同じ班の仲間に教えてもらいながら理解を深めることができました。また、港湾関係ではない職種の視点から議論や質問ができたことも、良い経験になったと感じています。次の機会があればぜひ参加したい気持ちもありますが、私自身が繰り返し参加するのではなく、今後、神戸支部の仲間が一人でも多く参加することで、組織力強化につながると感じました。全国各地の仲間と横のつながりを持てたことも非常に重要であり、実りの多い3日間でした。
この度は貴重な機会をいただき、心より御礼申し上げます。

以上